

校長だより

校長 淀 廣治

保護者の皆様へ学校の様子を校長の目から見て感じたことや思ったこと、私がお話した内容を「校長だより」として今年度もお届けしたいと思えます。1年生の保護者の皆様は、昨年度の校長だよりをホームページのニュースの欄で見ることが出来ますので宜しければご覧ください。また、祖父母の孫育てや親の子育てに関する情報やお子さんの勉強に役立つ考え方も掲載する予定です。学校行事やクラブ活動などの表彰も掲載しています。保護者の皆様と協力してお子様の成長に少しでもお役にたてればと思ひ「校長だより」をお届けしています。学校行事・学年行事は「ふれあい通信」でも詳しく掲示しますのでご覧ください。

先生たちは今

今、先生たちは一年の最初なので、クラスの生徒を早く理解しようと積極的にコミュニケーションをとっています。毎年思うのですが、学年によって生徒の持っている雰囲気異なります。もちろんクラスによっても匂いというか色というかが異なります。担任は学級経営をどうするか頭をひねっています。担任の個性と生徒たちの雰囲気や色によって学級の作り方が変わってくるからです。学級役員などのリーダーの育成など…。最高のクラスになるように頑張っています。また、先生たちは宿泊研修・修学旅行の「しおり」作りにも頑張っています。3月から計画してきたことを「しおり」に落とし込んでいます。1年生の宿泊研修や2、3年生の遠足(30日)の準備はほぼ出来上がっているようです。生徒会係の先生は前期生徒会選挙(21日)の準備をしています。クラブ顧問の先生は部員たちと多くの新入生に入部してもらえるように策を練っています。先生たちはみんな元気一杯で頑張っています。職員室はやる気と熱気で溢れています。

25年度 修了式の挨拶

平成26年3月20日

修了式では、こんな話をしました。

おはようございます。今日で学校の1年間が修了します。**この1年間は皆さんにとってどんな一年でしたか。ちょっと振り返ってみましょう。**

一年生は小学校から中学校に**大きな夢**を持って入学してきました。今、その夢に向かって努力し続けていますか。**二年生**はクラブや行事で後輩を指導する立場になりました。一年生にちゃんとやさしく**指導**してあげられましたか。**先生はこの一年間**、皆さんは良くがんばったと思えます。

学習面でも**宿泊研修**や**体育会・文化祭**などの行事でも、**クラブ活動**でも本当に良く頑張ったと思えます。そして**人間的**にも大きく成長したと思えます。皆さんは自分を**自分で評価**してみてはどうですか。何点つけられますか。合格点を付けてあげられますか。頑張ったけれども**多くの失敗**もしたと思えます。

四條畷学園中学校の生徒は**「人の心の痛みのわかる、思いやりのある生徒達」**です。先生もそんな皆さんの事を**誇り**に思っています。しかし、一部の生徒が人の**嫌がること**や**困ることを言ったりしたり**してしまったようです。非常に悲しく残念で情けない思いでいっぱいです。

皆さんも自分はそのようなことをしていなくても、**クラスに学年に学校に**そのようなことをする生徒がいることを見逃さないでください。**見て見ぬふり**をしないでください。**黙認**することの無いようにしてください。黙認は「してもいいよ」と言っているのと同じです。自分がしているのと同じです。

人の嫌がる行為は人として絶対にしてはならないことです。次の学年へ進級するに当たり、「人が悲しむことは絶対にしない・させない」と心に楔を打ち込んでください。

なぜ強く意識しないといけないかと言うと、人の脳は「楽しいときや嬉しいとき」と「人が嫌がっている、困っているのを見たとき」と同じ反応をしてしまいます。だから人の心には「善」と「悪」が同時に住んでいると言われるのです。「人が嫌がっている、困っているのを見たとき」はその人より自分の方が優位に立っていると脳は感じます。だから「いじめ」が起こるのだと思います。

心が未熟な人は自分の心の動きをコントロールできません。困っていたら助けてあげるという当たり前の気持ちが育っていないのです。ご飯を食べたら身体は大きくなっていきますが、心の成長は自分で考えて、自分で成長させなくてはなりません。

自分勝手な**自己中心的**な考え方はよくありません。相手を**思いやる心**や**感謝の心**を育てることが大事です。中学生の皆さんにとって**今**が本当に**大切な時**です。心が成長しないまま大人になってしまうと**犯罪者**になったり、多くの人に迷惑や被害を与えたりする人間になってしまいます。**決して幸せな人生を送ることは出来ません。**

人は**失敗から学び**、自らを振り返り**失敗を乗り越える**ことで成長し前進します。

しかし、**何度も**同じような失敗を繰り返す人は失敗の原因を**振り返らない**人です。または、**人のせい**にしてしまう人です。「**自分は悪くない〇〇が悪い。原因は向こうが作った**」などと自己弁護に終始し、次に進む解決策を考えない人です。今一度、自分自身を振り返り、人の心の**苦しみ**や**痛み**を見つめられる人になってください。**新入生**に、さすが四條畷学園中学校の**先輩はスゴイ**、四條畷学園中学校に**入学**できて**良かった**、先輩のようになりたいと思われるように、自分自身を見つめなおし、今以上に素晴らしい人に成長してください。

先日、本を読み返していると「**幸せになる条件**」という本の中に、こんなことが書いてありました。**幸せを求め**るのではなく、**今が幸せであることを感じなさい**。そうすれば、**幸せが幸せを呼んで**くれます。幸せを求めなくても、**幸せ一杯な生活**が出来ます。逆に**今の生活に不満**を感じていれば、**不満が不満を呼んで**きて**不満だらけ**になってしまいます。と書いていました。

本当にそうだと思います。**自己否定感**の強い人（自分に自信が無い人）は、他人に過剰に**期待**している人が多いです、こんなふうにして欲しいなど**要望**が多いです。そして、必ずと言っていいほど、彼らの口からは**他人や環境**に対する**不満**が出てきます。「自分は悪くないのに、**周りのせい**で自分は幸せにはなれない」と考えたり、嫌なことがあったときには**すぐ他人のせい**にしてしまう人が多く、心が折れやすく、立ち直りにくい人が多いです。逆に**自己肯定感**の高い人は、他人に何を言われても気にならないし、どのような場合でも**自分自身の価値**は変わらないと考えています。何か嫌なことがあっても**誰かのせい**にするのではなく、**自分を改める**ことで解決できると考えています。立ち直りやすい人が多いと言われています。

自己肯定感を高めるにはどうすればよいか。**楽しい、嬉しい、わくわくする**などの**プラスの感情**を持つことです。すると脳は**活性化**してより強く**能力を発揮**します。また、無いものではなく「**あるもの**」に目を向けてください。「**あれが無い、これが足りない**」と言っていると**マイナスのエネルギー**が溜まっていきます。自分には「**こんなことが出来る、こんな良いところがある**」と考えれば**プラスのエネルギー**が増えて**自信**がわいてきて**強い自分**になれます。**人のため**になること、**人の役に立つ**こと習慣をつけると**プラスのエネルギー**がどんどん増えていきます。電車で席を譲る、人にやさしくするなど小さなことから習慣づけてください。**人間関係**では**人のいいところ**に目を向けることが大切です。人とのつながりの中で**プラスの感情**が増えると言う変化が心に訪れます。プラスのエネルギーで自分が明るくなります。自分が**良い方向**に変化していきます。

校長便りにも書きましたが、「**吐**」と言う言葉は、良いこと〔+（プラス）のイメージ〕や、悪いこと〔-（マイナス）のイメージ〕などを口から吐き出す意味に使われます。しかし、マイナスのイメージのことを言わなくなると「吐」から**-**を取り除き「叶」と言う字に変わります。

人の**嫌がる**ことや**悪口**を言わないようにすれば、自然にいろんなことが**叶ってきます**。

幸せは幸せを呼び集め、プラスのエネルギーもどんどん集まってくると言うことです。

そんな幸せな、プラスのエネルギーで溢れた中学校を皆さん一人ひとりの力で創ってください。

先生たちも頑張ります。一緒に素晴らしい四條畷学園中学校を創っていきましょう。

これで、平成25年度の修了式の式辞とします。

校長 淀 廣治

3月の全体集会の表彰の様子です

バスケットボール部

大東市1年生大会 男子準優勝
女子三位



バドミントン部

全日本中学校バドミントン選手権大会府予選
女子ダブルス 優勝
男子ダブルス 優勝
女子シングルス 準優勝
大阪府なみはや大会
女子シングルス 三位
北河内新人バドミントン大会
男子団体 優勝
女子団体 優勝



ソフトボール部

三市大会 優勝



全国書初め作品展覧会

大東市市議会議長賞 1名
研究会賞 2名
特選賞 4名
入選賞 7名



特設科

学習証書

華道

2名

茶道

18名



数学検定

第2回検定 10月実施
二級 1名
準二級 4名
三級 14名



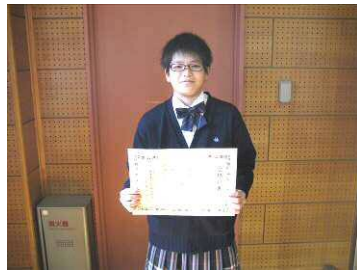
国語科 漢字50題テスト

年間満点者
2名



漢字能力検定合格者

二級 5名
準二級 28名 三級 47名



英語検定合格者

二級 3名 準二級 19名
三級 36名



成績優秀者の表彰

ベネッセ学力推移全国模擬

S1ゾーン〔超難関大学合格レベル〕

A1ゾーン〔難関大学可能レベル〕

6年一貫コース

2年S組 岩城 汐里

2年S組 橋本 知哉 東野 希香 細川 歌音

五ッ木 第2回模擬〔2年生対象〕

2月 実施

五ッ木 第2回模擬〔1年生対象〕

3位 乾 一多

4位 大山 凌太郎

9位 山口 英寿

12位 村岡 萌絵

16位 北田 鈴奈 純浦 万侑

18位 中林 孝徳

他50位までに13名が入っています

18位 花岡 千聖

21位 関山 優希

美化コンクール

美化コンクール1位

1年S組殿

2年D組殿

3年D組殿



あなたたちのクラスは、美化コンクールにおいて心も教室も、大変美しいと認定されましたのでこれを賞します。

3月19日 四條畷学園中学校 厚生委員会

6年一貫コース 春季合宿

毎年春休みに実施されています。1年間の総まとめの合宿です。勉強頑張るのは当たり前、自分プロジェクトを通して自分の成長を確認しています。



始業式での表彰です

バドミントン部

北河内春季バドミントン大会

女子団体 優勝
 女子ダブルス優勝
 女子シングルス優勝
 男子団体準優勝
 男子ダブルス準優勝



大阪府中学生バドミントン大会

女子団体優勝
 男子団体3位



バスケットボール部

大阪私立中学校選手権大会
 優秀選手賞
 女子の部



技術家庭部

第五回クリスマスツリーコンテスト
 準グランプリ



準硬式野球部

春季北河内地区準硬式野球大会
 準優勝



弓道部

大阪私立中学校弓道錬成大会
 女子個人の部
 優勝
 2位
 女子団体の部
 2位
 3位
 男子団体の部
 2位



数学検定

第三回数学検定 3月実施

準2級 3名
 3級 10名
 4級 4名
 5級 4名



6年一貫4年生合宿

- 1 強い気持ちをもって学校生活を送るための心構えを学ぶ
- 2 初心に戻り、これからの新たな3年間をイメージする
- 3 集団生活でのマナーを再確認する
 4月11日12日 北条学舎で実施



【入学式ではこんなお話をしました】

入学式 式辞

平成 26 年 4 月 5 日

新入生の皆さん、**ご入学**おめでとうございます。本日は**御多忙中**にも関わりませず、多数の**ご来賓の皆様**、並びに**保護者**の皆様のご臨席を賜り、入学式を挙げていただけますこと、謹んでお礼申し上げます。

ただ今、元気良く返事をし、起立しました**200名**の**入学生**の入学を認定いたします。教職員・在校生一同 心より歓迎いたします。新入生の皆さん、本学園の**建学の精神**は、**『報恩・感謝』**です。今日のこの良き日を迎えることが出来たのは、ご両親はもちろんのこと、ご家族や先生など、多くの方々の支えがあったことを忘れてはいけません。ここに**『ありがとう』**の感謝の心が生まれます。この**『感謝の心』**こそが、あなた自身を、そして人々を**幸せ**にしてくれる**『魔法の心』**です。そして、あなたが**『感謝の心』**を持った人に育つことが、あなたを支えてくださった方々への**恩に報いる**ことになります。



今、皆さんは、**大きな希望**に胸を膨らませていることと思います。これからの中学生活で、**夢を現実**にしていって毎日が始まります。夢は与えられるものではなく、自分で見つけるものです。



私たちは**『夢』**を実現した人の**表面**だけを見て、憧れるだけではなく、その人が**基礎・基本**を大切に**地道な努力**を積み重ねて来たことを忘れてはいけません。努力は裏切りません。努力した分だけ、確実にあなたは成長しています。

「担任が入学生を呼名」

夢は憧れるものではなく、叶えるものです。

夢の実現に向けて、三つのお話をしましょう。

- ① **植物**は大地に大きく**根を張り**、成長します。立派な根を張ることで、花を咲かせ、実をつけることが出来るのです。**人も同じ**です。これから皆さんは、人として大きく**根を張る大切な時期**を迎えます。人にとって**根を張るとは、心を育てること**です。何事にも負けない**強い心**、人を思いやる**優しい心**、幸せを導く**感謝の心**です。しっかりと**育った心**には、あなたの輝かしい未来が待っています。根も心も見えにくいですが、一番大切なものです。

自分と向き合って**心を育て**てください。

- ② 単に知識を習得するだけでは、これからの社会では通用しません。知識を使いこなす**人間力**が必要です。四條畷学園中学校では多彩な行事やクラブ活動を通して人間力を育成しています。

勉強だけでなく**行事やクラブ**にも全力で取り組むことが大切です。

- ③ **『良い生活習慣』**を身につけることです。

「**明るい挨拶**」や「**靴を揃える**」「**良い言葉を使う**」などの

良い生活習慣が当たり前出来るようになってください。

自分自身が**みるみる良**くなっていきます。集中力が付き、心が整えられ、良い考え方をするようになります。**自分の中の、素晴らしい自分と出逢うために、挑戦してください。**



PTA 総会長の小森様



同窓会会長の岡本様



後援会会長の田中様



保護者代表 松嶋様より
ご挨拶をいただきました。

保護者の皆様に、一言ご挨拶を申し上げます。

本日は、**お子様のご入学**、誠に**おめでとうございます**。心より、お祝い申し上げます。**きょう育**には「**教育…教え育てる**」と言う意味と「**共育…共に育つ**」の二つの意味があります。

「生徒」と「保護者の皆様」と「教師」が協力し、**共に育**って行くことで生徒は1 + 1 + 1 = 3ではなく5にも10にも20にも成長します。子供たちの幸せのためにぜひ一緒に頑張りましょう。

子供の成長には、子供が**明るく笑顔**でいることが大切です。笑顔の多い生徒ほど何事にも**真剣**に取り組みます。**やる気**を持っています。**集中力**を持っています。そして素晴らしく**成長**します。**大人**でも同じです、**褒められる**と笑顔になります、前向きに**やる気**になります。そこで、保護者の皆様にお願いがございます。それは **お子様を褒めて**いただきたいのです。何か特別良いことした時だけ褒めるのではなく、**当たり前**の事を当たり前に出ることはスゴイと思います。そんな時も是非褒めてあげてください。お願いします。**12年前**、お子様が誕生した時、**喜び**と**幸せ**で、**感謝の涙**を流し、**「生まれてきてくれてありがとう」**と言ったあの日より、今日まで**育てて来られた年月**を振り返ってみますと、**子供が病氣**で苦しんでいたときに、寝ないで看病したことや、親の言うことを聞かないで**反抗**した時や、**受験勉強**が進まず一緒に悩んだ辛い日々など、ご心配やご苦労なされたことが、多々あったことと思います。本日、成長したお子様の**晴れ姿**を見て、お喜びも一入だと思えます。手塩にかけて育てられたお子様を、本日よりお預かりいたします。皆様のご期待と信頼に応えられますように、全教職員、心を一つにして責任を持ってお預かりいたします。どうぞご安心下さい。

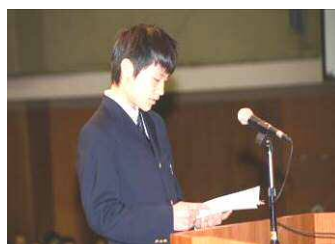
保護者の皆様の学校に対する**温かなご理解**と**力強いご支援・ご協力**を、賜りますようお願いいたします。式辞といたします。



在校生生徒会長



入学生代表



入学生宣誓



1年生の先生紹介

昨年度の3年コースの高校合格実績です。 みんな物凄く頑張ったと思えます。

すごく良い実績だと思えます。1人ひとりの頑張りは無論ですが学年全体・クラス全体・友達同士がお互いに**励ましあい**、良きライバルとしてお**互いを高め**あった結果だと思えます。また、保護者の皆様の**温かな励まし**と先生方のプロ魂が良い結果に繋がったと感じています。

本校は3年コース・6年一貫コース共 クラブ活動や学校行事、生徒会行事に力を入れています。将来、社会に出て本当に役に立てる人材の育成には、これらの事は絶対に必要だと考えています。経験や体験より学ぶ徳育教育がなされて、初めて知育教育が役立つものになると考えています。生徒達は限られた時間に集中して学習する習慣を身につけて来ました。新3年生もこれからです。目標を高く持って頑張りましょう。

〔公立高校合格者数〕

北野 2 (文理 1) 大手前 4 (文理 3) 四條畷 11 (文理 4) 清水谷 2
 寝屋川 1 教育大平野 1 八尾 1 東7 (英語 1・理数 2) 上記以外の高校 9

〔私立高校合格者数〕

灘 1 東大寺学園 1 大阪星光学院 1 愛光学園 1 洛南 2 西大和学園 4
 関西大系 7 同志社系 6 明星 1 清風南海 2 清風 5 関西創価 1 大阪女学院 1
 帝塚山(奈良) 5 四天王寺 1 奈良育英 6 大阪桐蔭 14 京都女子 9 桃山学院 1
 東海大学付属仰星 6 立命館系 2 開明 2 近畿大学附属 13 常翔学園 7
 上記以外の高校 41 名

四條畷学園 75 [特進 S・特進文理 27 総合・情報・保育 12 6年一貫 36]

【始業式ではこんなお話をしました】

おはようございます。平成 26 年度の 1 学期が始まりました。学年もクラスも担任の先生も変わり新しい気持ちで再出発です。今年は昨年よりも、**素晴らしい四條畷学園中学校**をみんなの力で創ってくれることを望んでいます。生徒の皆さんが先生と一緒に、出来ることから一步一步確実に実行していきましょう。毎日毎日の積み重ねが大切です。でも今日の一日がゼロならゼロを何日積み重ねてもゼロです。だから今日の一日を充実したものにするところから始めてください。

四條畷学園には四つの教育方針があります、知っていますか。「**個性の尊重**」「**明朗と自主**」「**実行から学べ**」「**礼儀と品性**」です。

○「**個性の尊重**」個性とは マスメディアで重宝されるのは、個性のある人です。個性のある人は注目

されやすいので、「変わっていること」が人間としてもっとも重要であるかのように思われがちです。しかし、タレントやお笑い芸人などのブームは一過性のものです。意外にも長く残っている人というのは、地味でも当たり前の仕事をきっちりこなしている人なのです。青いおはじきがたくさんあるところに、赤いおはじきをひとつ入れれば、目立つのですぐに見つけられます。しかし、色とりどりのおはじきの中に赤いおはじきを入れても、すぐには見つけられません。

「個性を持つ」ということがよく言われますが、それは「自分らしくありなさい」という意味のこと
で、決して「他人と違うこと」や「目立つこと」が個性ではないのです。

全ての人の顔が違うように、個性のない人はいません。「自分に合った生き方」を見つけることが、**個性を生かす**ということなのです。決して「**わがまま**」や「**自分勝手**」を個性と勘違いしないでください。人にはそれぞれ個性があります、お互いの**個性を認め合い尊重する**ことが大切です。

○「**明朗と自主**」**明朗**とは明るくてほがらか。内容がはっきりしていて、うそやごまかしのないことです。**自主**とは自分の力で成し遂げることです。例えば、**2才**で歯を自分で磨いたり、洋服のボタン留めや靴下はきを時間がかかっても1人でやる子がいれば、これは**自主性**に富んだ子供と言えます。今、社会では**勉強**はできるが、**指示**してもらわないと何もできない社会人が増えています。恐らく、勉強の仕方も指示されていたのでしょう。

少し**遠回り**に思えますが**勉強のやり方**を自分で考えたり、工夫したりすることが**自主性を育てる**のだと思います。友達や先輩の良いところを取り入れて自分なりに工夫してみてください。

何度も**失敗**すると思いますが、その失敗が**次の工夫**に役立ちます。失敗に**めげないで努力する力**が社会に出て大いに役立ちます。

○「**実行から学べ**」**知識は実践を伴ってこそ価値があります。**

「知って行ない、行なって知った」という過程を通じて、学ぶ人を育てます。机の上だけの勉強ではなく、実行してみることが大切です。そして実行しながら考える、やってみて初めて見えてくることは沢山あります。物事だけではなく、自分の行動に対する**友達**の見方、考え方など、実行してみても初めて気づくことがあります。何事にも積極的に**チャレンジ精神**をもって**実行**してみることが大切です。**自ら考え、課題を解決するための能力を身につけることができます。**

(注意)

何も考えずに「ただ楽しそうだから」という理由で**迷惑**や**後先**を考えずに行動することは根本的に違うので、勘違いしないようにしてくださいね。**写真**にとって**ネット**で流し、人や自分の**一生**を**台無し**にした行為とは違います。「**先が読めない**」ことは致命的な結果をもたらします。特にネットなどでの行為は注意してください。本校では色んな行事を通じて、いろんな体験をしてもらっています。積極的に参加して沢山のことを学んでください。

○「**礼儀と品性**」人間が生み出した**知恵**の中で「**礼儀**」というのはとても大切なものです。礼儀は**人間関係を良好にするために、人間が築いてきた古来からの知恵**です。礼儀＝心づかい、だといえます。**挨拶や言葉づかい**といった**礼儀の型**を守ることは人間関係を円滑にするものなのです。

初めての人に接するときなどは特に重要です。お互いが**共通認識**として知っている**型**を守りあうこと

で、それを**安心感**のよりどころとしています。**手紙・電話・メール**でも同じことが言えます。昔の人がうらやましいと思うほどに伝達技術は進化しています。このチャンスを、**伝統的な知恵**である**礼儀**というものを守って、活かして欲しいと思います。

マナー	ある事柄に対する行儀や作法。「みんなで決めたこと」
モラル	社会や個人が持つ道徳・倫理観。「善悪の判断の基準」
礼儀	敬意や慎みの気持ちを表す行動や作法のこと。「気持ちを伝える言動」

1400年前の中国の歴史書「隋書倭国伝」には「日本人は、とても物静かで、争いごととも少なく、盗みも少ない。性質は素直で雅風がある」と記されています。日本に初めてキリスト教をもたらした宣教師、フランシスコ・ザビエルは、「日本人は慎み深く、才能があり、知識欲が旺盛で、道理に従い、優れた素質がある。盗みの悪習を憎む」と言っていました。

礼儀が重んじられ、奥ゆかしさを美德とする、本来の日本の姿は、今でも日本が世界に誇れるものといえます。**礼節の意味**は相手に敬意をもって行動することです。日本は「**礼節の国**」と言われ、相手を**尊敬**し自分を**謙遜**して**丁寧に接する**ことが当たり前に行われてきました。つまり礼節とは、お互いが敬い合い、人間として他を害することなく、節度ある生き方をしていくための作法を意味するのです。礼儀とは礼節を形にした心の現われです。ですから礼儀は先ず、自分が相手に対する心と行動を見つめることが大切となります。グローバル化で世界の情報を知ることも大切ですが、日本が誇れる礼儀とその心を世界に発信することも大切なことだと思います。まず、日本人が礼儀を理解し、身につけていないと、伝えることも出来ません。

○**品性とは** 人の行動のどこに品性が表現されるのかということ、**余裕**です。余裕を持った行動や生活をしていれば、おのずから品性が身につきます。余裕を持った行動は、その人の心の中が見える瞬間です。品のある人は、余裕があります。約束の時間までに必ずやってきます。遅れてくるなど論外です。品は湧き出てくるオーラのようなものだと思います。具体的に表現すると自己中心ではなく、思いやりがあって、他への配慮がある。温かみとゆとりがある。清潔で、礼儀正しく教養がある、等々です。

良い言葉を使っていれば「品性」は自然に備わってきます。逆に「妬み(ねたみ)・恨み(うらみ)・卑しい(いやし)」などの**悪い言葉**は使ってはいては下品になります。礼儀と品性のある人になってください。みんなで**教育方針**をもう一度良く考えて身につけられるようにしましょう。まず**先生に備わって**いなければ皆さんを導くことが出来ません。教職員も ①「個性の尊重」②「明朗と自主」③「実行から学べ」④「礼儀と品性」が身に付くように頑張りますので、皆さんも努力してください。

四條畷学園中学校の生徒は**勉強**だけでなく「**礼儀正しい**、気持ちのよい**挨拶**をしてくれる」などの素晴らしい評価を毎年していただいています。来校された多くのお客様や保護者・近隣の住民の方からも良い評価をいただいています。先生も大変うれしいです。皆さんのおかげです、ありがとうございます。**大阪で1番の私立中学校**になるために、日本で一番の中学生になるために、出来ることから着実に実行していきましょう。これを持ちまして平成26年度 1学期の始業式の式辞とします。

新人の先生の紹介

6年一貫コースの先生として9名の先生が入ってこられました。

しばたに 柴谷	たくや 拓耶	(体育)	1年	担当	ありけ 有家	みつひろ 充泰	(数学)	4年	担当
もりの 森野	めい 萌以	(社会)	2年	担当	きたはら 北原	けんじ 見次	(理科)	4年	担当
まきの 牧野	ひでき 秀樹	(国語)	2年	担当	つじもと 辻本	ゆきこ 侑希子	(数学)	5年	担当
みなみ 南	くみこ 公美子	(国語)	3年	担当	こくほ 小久保	ちから 力	(英語)	5年	担当
ためきよ 為清	あきお 昭雄	(理科)	3年	担当					

やる気満々の先生たちです。多数の応募者の中から選考された**優秀な先生たち**です。教科指導も生徒指導もしっかりできる先生方ばかりです。よろしくお願ひします

6年一貫コースの合宿最終日に次のお話をしました。聞く力の育成を目的としたものです。

<今頑張らずにいつ頑張る>



おはようございます。合宿はどうでしたか、辛かったですか、楽しかったですか、充実していましたか。何かを実行するときは、「いややな・やりたくないな」と思ってやるのと、「やるぞ・頑張るぞ・楽しむぞ」と思ってやるのとでは、身に付き方が10倍以上違うと言われていています。スポーツの練習でも勉強でも同じです。やるからには「やるぞ・頑張るぞ・楽しむぞ」と思ってやってください。今から10のお話を少しずつします。書き取ってください。

① 0からの出発

よく言われる「0からの出発」と「1からの出発」はどう違うのかわかりますか。1に100を掛けると100になりますが、0に100を掛けても0です。その人の持っている能力で最初の数字が決まります。

人の話を聞く事が出来るのか、自分で考えられるのか、自分の意見を言えるのか、自分から勉強できるのかなど、ある一定の人間力のある人は最初の数字は1です。何も出来ない人は最初の数字は0です。

自分は幾つぐらいだと思いますか。未だ0.1ぐらいかもしれません。

まず皆さんは、この人間力を高める必要があります。今は、もちろん教科の勉強をしっかりとすることは大切ですが、それに加えて、持っている能力（人間力）を高める必要があります。その人間力を1以上に高めると、努力すればするほど、あなたが思っている以上に実力が付いていきます。人間力が0のままだといくらやってもゼロのままです。「0からの出発」だ、と元気に一歩を踏み出すことが大切です。今のこの努力の積み重ねがあなたを「夢の実現へ」と連れて行ってくれます。

② 怖れず感わず前進する



今は、とにかく我武者羅に怖れず感わず前進することが大切です。「とんち」で有名な一休和尚の言葉にこんな言葉があります

「この道を行けば、どうなるものか。危ぶむなかれ、危ぶめば道なし。踏み出せば、その一歩が道となり。その一歩が道となる、迷わず行けよ、行けば分かるさ。」やらなければならないと思ったこと、正しいと思ったこと、やり遂げるのは大変だと思ふことでも、しんどいだろうなと思ふことでも、今すぐそれを断固やりなさい。そして、やり続けなさい、後でやろうとは思ってははいけません。逃げてはダメです。

同じような内容の言葉をもう一つ紹介します。

③ 「山の頂上は最初の一步にある」と言う言葉があります。しんどいな、登れるかなと考えている時が1番つらいのです。やるぞと決心して、第一歩を踏み出し、登り始めると、周りの景色に目を奪われたり、小鳥のさえずに心を動かされたりして、勝手に足が進んで行きます。体力的にはしんどいけれども、気持ち的にはしんどくない、心地よい。勉強も同じで、最初の取り組み、本気で進めるまでが大変で、やり始めたら後は放っておいても進みだします。やるぞと決心して、第一歩を踏み出すことが大切です。

今がその時です。「心が決まった時、勝負はすでについている」とも言います。

④ 人生の差は段取り(物事をやるときの考え方・手順)で決まります。

自分で考えてやるのが大切です。人に言われたことを考えも理解もせずにやっていると、段取りが上手にはなりません。先生が言っていることを理解し、なぜこのように言っているのかを考えてください。

勉強の好きな子と勉強の嫌いな子の差は何か。それは、段取りの上手・下手の違いです。段取りは先取りの精神です。勉強の好きな子は勉強を先取りするから面白いし、よくわかる。勉強の嫌いな子は勉強の後を追いかけている。だから面白くないし、わからない。勉強を好きにするのも、すべて最初の“やる”“取り掛かる”という段取りにかかってきている。段取りさえ上手にいけば勉強は楽しいものです。段取りを自分で考えて身につけることは大切です。少し遠回りに見えるかもしれませんが、社会で必要な能力が身に付きます。

⑤ まだまだ出来る

「自分の持っている能力はこの辺止まり」などと自分で勝手に決め付けてウジウジしてはダメです。「自分は精一杯やった」ではダメです。「自分は精一杯やった、これ以上やったら死んでしまう。だか、それでもさらにもう一步進める」ことが大事です。自分の限界を超えることで、さらに大きくなれるのです。

物を見ると言いますが「眺める」ではダメ。「見つめる」でもダメ。「食い入る」が本物の見方です。

人間の違いは、普通にやっている人と、命がけで必死にやっている人との差である。こんなことわざがあります**「夢は逃げない、逃げているのはいつも自分」**



⑥ 生きるとは、その瞬間の充実だ

生け花の花は、根っこが切り捨てられている。今後とか、将来と言うものを完全に断ち切られている。(花が枯れても子孫を残すことは出来ない)だからこそ、今を活ける、生き抜く美しさがあります。点の連続で線ができる。その瞬間が充実していないのに、充実した人生はない。片目があったら片目で、片足があったら片足で、自分の持っている物で勝負する。自分の持っているもので、今を充実させることが大切です。

⑦ 自信は作るものだ、自信というものは、あるものではない。自ら作るものである。自信がないというあなたは、単に怠けているだけではないのか。やれば出来る、必ず出来る。あきらめなければ必ず出来る。全力でやり貫く。

うてき

繰り返しはパワーを作り、持続は奇跡を生む。雨滴(雨のしずく)でさえ、岩をも砕く。といます。

⑧ 体験や経験にしがみつくな

体験や経験が貴いという人がいるが、しがみついてもダメだ。象の鎖、と同じだ。力が弱い小象のとき、大きな鎖でつながれ、いくら逃げようとしても逃げられなかった体験、経験を持っているから、大人になっても逃げられな
いと思いついてしまっている。体験や経験にしがみつくと、新しい発想・新しい自分を見つけられない。

無理だとかやっても無駄だとか、やる前から思っは何もできない。やる前から負けている、逃げていることである。

⑨ 良い癖をつくれ

良いクセは第二の性格である。そのクセは毎日の習慣から生まれる。勉強するクセ、運動するクセ、耐えるクセ、どうせならピンチをチャンスに変えるクセもつくろう。良い生活習慣をクセになるまで自分の物にしてしまいなさいという事です。



⑩ 今頑張らずに、いつ頑張る

今、この瞬間こそが出発点だ、人生とは毎日が訓練である。自分自身の訓練の場である。失敗も出来る訓練の場である。生きていることを喜ぶ訓練の場である。今、この幸せを喜ぶことなく、いつどこで幸せになれるのか。自分自身の将来は、今この瞬間にある。今ここで頑張らずに、いつ頑張る。頑張れている自分は最高に幸せである。感謝の心で一杯な自分は最高に幸せである。今頑張らずに、いつ頑張る

頑張ろうという「モチベーション」は時間がたつと必ず低下します。それを防ぐ方法はいくつかあります。精神論ではなく「技術」です。

- 小さな成功体験を積み重ねていく。勝ち癖をつける。自分を褒める。
- 人間関係(協調、ライバル)・場所(図書館、塾)などの環境に刺激を持ち込む。
- 「頑張るぞ」という高揚感を楽しむ。忙しいのは当たり前、少しの時間を上手に使う。

などなど、学んだり考えたりすることはいっぱいあります。

よく頑張りました。聴く能力は非常に大切です。記録するだけなら録音で済みます。聴くとは、その内容を理解し、心にととどめておくことです。そして、自分の血となり肉とする事です。この合宿で皆さんの人間力は格段にアップしたと思います。これからも頑張ってください。先生の話は以上です。

生徒ガイダンス 学校生活での決まり事やクラブ紹介などをしました。みんな本当に確りと聞いてい



ました。上級生にとっては知っている事だと思えますが静かに一生懸命に聞いていました。エライ！上級生は聞く態度もそうですが、生活面でもよい見本となっています。

社会人講座の様子です (6年一貫コース1年生対象)

講師 6年一貫コース スーパーアドバイザー

吉川 秀樹 先生 大阪大学医学部整形外科教授 (大阪大学医学部附属病院前医院長)

演題 大切なものは目に見えない 日時:平成26年4月19日(土)

人として大切なものは何かを分かりやすく説明してくださいました。



保護者の皆様や小学校の先生やご父兄、塾の先生や教育関係者の皆様も熱心にお聞きくださいました。
有難うございました。

生徒会選挙結果



平成26年度 前期 生徒会選挙が行なわれました。立候補者の演説は素晴らしかったです。堂々としていて、自分の言いたいことを分かりやすくはっきりと伝えていました。また応援演説も立候補者がどんなに素晴らしい人物かなど上手く伝えていました。素晴らしい生徒会選挙だと思いました。投票の結果、役員が選出されました。おめでとうございます。四條畷学園中学校の主な行事は生徒会が運営しています。頑張ってください。期待しています。

平成26年度 中学校PTA総会

PTA総会で五役が決まりました。

会長	1A	小森 信行	様
副会長	2B	山口 智子	様
副会長	2D	玉田 直美	様
企画委員長	3A	村上 香織	様
企画副委員長	1B	為永 由実	様

小森会長よりご挨拶を頂きました



五役を退任されます方に
感謝状と記念品が贈呈されました。

副会長 和田 恵理子様
副会長 ペリン 清美 様

〔PTAの総会での挨拶〕

本日はご多忙中にも関わりませず PTAの総会にご出席いただきましてありがとうございます。
昨年は皆様方の温かなご理解と力強いご支援を頂きまして感謝しております。皆様の協力で何とか無事、教育活動を終えることが出来ました。ありがとうございました。今日の授業参観はいかがでしたでしょうか、お子さんはしっかり授業を受けていましたか。子供たちは友達作りの最中だと思います。特に一年生は小学校からすべての環境が変わり順応するのに大変だと思います。でも、宿泊研修ではすごく仲の良い友達ができますのでご安心ください。

先日 **携帯電話**でのトラブルに関する竹内和雄氏の**講演会**を開きました。**トラブルの現状・予防法・対処法**を学ぶことで子供の将来を守ることが出来ます。**親の愛情**が我が子を守ります。**知識は力だ**と思いました。7月11日には生徒対象の講演も行います。勿論保護者の皆さんの参加も大歓迎です。お忙しいとは思いますが、ご協力お願いします。

① この時期の生徒たちは

新入生の様子は、まだ少ししかわかりませんが、今までに感じられたことではおとなしいけれども隠れた能力を秘めている生徒達だと思いました。まだ本性を現していないのかもしれませんが、宿泊研修でぼちぼち発揮してくれると思っています。いろいろな面で楽しみにしています。

2年生は、昨年の入学式にはだぶだぶだった制服が、今は丁度いい感じになったと思われます。そして新入生が入ってきて、自分が**先輩**になった、という気持ちになっていると思います。**顔も随分しっかり**として来て、身体と共に**精神的**にも大きく成長したように思われます。クラブや行事でも**中心的な立場**の学年です。**中だるみ**の学年ではなく**チャレンジャー**として、色々なことに挑戦して欲しいと思っています。

3年生は先輩がクラブ活動を引退した頃から、自分たちが頑張らないといけないと言う自覚が出てきていました。今は**最高学年**であるという責任感と3年コース生は**高校受験のプレッシャー**とで**不安**を感じ始める時期だと思っています。学校行事では全て「**中学校最後の…**」と言う枕詞がつく学年です。勉強面では、過去の3年生と同じくらいの学力です。これからの**頑張り**で、高校進学実績が大きく変わります。クラブにおいても同じことが言えます。

修学旅行が終わってから勉強を頑張ると思っている人は、たぶんだめです。**クラブを引退してから**勉強を頑張ると思っている人はもっとだめです。勉強と修学旅行・勉強とクラブ活動の切り替えができない人は手遅れになります。今のこの時期、上手く切り替えをしながら頑張れない人は、後になっても頑張れません。今頑張った人は2学期になって素晴らしい結果となって現れてきます。入試直前になって後悔しないように、切り替えを大切に頑張ってくれる事を信じています。

ちなみにご承知だと思いますが、本年度より修学旅行の行先を**北海道**から**東北地方**に戻すことになっています。東日本の大震災によって**緊急避難的**に行先を北海道に変更していましたが、震災より三年がたち、東北地方への修学旅行が可能になりましたので、以前より申してまいりましたとおり、行先を東北地方に戻すことにいたしました。**復興支援**と**支援の在り方**の学習や今後起こるであろう**南海トラフ大地震への心構え**などの勉強を兼ねた修学旅行にしたいと考えています。「北海道に行きたかったのに」というご意見もあろうかと思いますがよろしくご理解、ご了解いただければと思っています。よろしくお願いします。

6年一貫の生徒の1期生は5年生(高校二年生)になりました。6年一貫コースでは3年コースとはまた違った取り組み方をしております。自分自身の能力開発《人間力》である**自分プロジェクト**(教科の枠を超えた学習)を通して多くの活動に取り組んでいます。1期生は私の**不安**を**自信**へと、そして**確信**に変えてくれました。大学に向けての準備も整っています。高校課程の内容はほぼ終わりかけている教科もあるようです。6年一貫生の自覚を持って、**道を切り開いて**いってくれることを確信しています。当然2期生、3期生、4期生もさらにパワーアップして頑張ってくれています。

1年2年3年生共、お子様の様子を見ていますと、**家庭の教育の素晴らしさ**がよくわかります。これからの育て方によってますます素晴らしく成長してくれると楽しみにしています。**保護者の皆様と一緒に頑張りたい**と思っています。

保護者の皆様へお願い

入学式では保護者の皆様に「**ほめる習慣**」を付けてください。とお願いしました。褒められると笑顔になり、笑顔の多い生徒は授業中には真剣な顔になり、**勉強ができるようになります**。是非、毎日お子さんを「褒めるところが無いか」という目線で見てください。褒めてください。子供をちゃんと見ていれば必ず良い所が見えてきます。そして、認めて、褒めて下さい。そうすれば子供は必ず伸びていきます。ただし、**おだてる**と**褒める**とは結果も大きく違ってきますので注意してください。**子供は認められ褒められると自信を持ち、どんどん伸びていきます**。逆に注意され怒られ続けるとやる気をなくし、どんどん落ち込んでいきます。そしてそのストレスが弱いものに向けられることもあります。

親が「伸びる」と思うだけで、子供は本当に伸びて行きますこのことは世界中で実験され証明されていることです。

テストの点数が上がらないからダメだとか、**他の子供**より劣っているからダメだとは思わないでください。子供が人として一步一步成長していくことが大切です。そのことを認めてあげてください。褒めてあげてください。点数や数値で表せない所に、人として1番大事な事があります。知・徳・体の教育の中の徳育です。**心の教育**です。やさしい心・強い心・めげない心を育ててあげてください。お願いします。**安らぎのある家庭**で子供たちは心を育てていきます。

もう1つお願いがあります。

親が**担任**の先生を褒めれば、必ず子供にいい影響を与えます。先ず、お母さんが担任の先生を「**いい先生**」だと思えることが大切です。《無理にでも思ってください》お母さんの気持ちは自然と子供に伝わります。そして、**子供と先生**が良い

信頼関係をもてるようになります。先生の言葉を**素直に受け取れる**ようになります。どんどん**前向きに努力**するようになり、**勉強も出来る**ようになっていきます。

今日、**家に帰られたら担任の先生を褒めてください**。「いい先生が担任になってよかったね」その一言でお子さんと担任との距離はうんと縮まります。**信頼関係**が芽生えます。どうぞよろしく願いいたします。

学校や先生の行動でふに落ちない点がありましても、子供の前では批判せずに、直接、お電話で結構ですので先生（担任・主任・管理職）にご意見をいただけましたら幸いに思っています。宜しく願いします。くれぐれも**学校や先生の批判を子供の前**では言わないようにお願いします。《思っていると言わない》

四條畷学園中学校では**生徒**だけが育つのではなく、**保護者の皆様と先生が一緒**に育っていくことが大切だと思っています。お**互いに協力し信頼**しあって 取り組むことが、生徒のバランスの取れた人格の育成の基本となっていると思っています。**中学生**という年頃は精神的にも大きく成長する時期でもあります。親として、**子供に関わる必要**のある大切な時期だと思えます。子供たちが素晴らしい大人へと成長していきますように、そして**楽しく子育て**ができますように保護者の皆様と教師が協力して頑張っていきたいと思っています。

宜しく願いいたします。長くなりましたが終わりたいと思います。有難うございました。

本当はお話ししたいことはまだ続きがありまして、例えば「**今日の楽しかったこと**」をご家庭でお子さんに話をさせれば「**積極的に物事に取り組む**」生徒になります。

楽しいことを見つけられない子は、物事を否定的に見てしまう傾向があります。マイナス思考とも言います。

逆に **楽しいこと**をいっぱい**見つけられる子供は**、物事を肯定的に見ることができ、**感動する心**を持っています。

感動して、いつもワクワクしている**心は積極性**を伸ばしていきます。そして目の前のチャンスに気がつき、**チャンス**をものにできます。

感動体験を認めてあげてください。その積み重ねが、**感動する心を大きく育てる**ことになります。それがとても大切です。**物事を肯定的**にとらえることができれば、先生の指導もお母さんの叱咤激励も良い方向に考えられて、成績もどんどん伸びていきます。

楽しいこと見つけられる⇒肯定的に見ることができる、

感動する心を持っている⇒積極性を伸ばせる。チャンスを掴む。

ご意見・ご提案

参加してくださったお母さんより、カバンが重すぎる、男女の更衣場所が違う教室なのでクラブが終わっても自分の教室に入れないので、クラブ活動の用意も持って帰らなくてはならない。工夫してほしいとのご意見がありました。例えばクラブ用のロッカーやフックを廊下に設置するとかとの案を頂きました。

ごもっともです。確かに一年生にとっては教科書がいっぱい入ったカバンは重たいと思います。**対策** ①今年よりリュックのように背負えるようにカバンを改良しました。②個人ロッカーに置いておいても良いものを出来るだけ多く設定するように考えます。家で復習できないと困りますので努力目標です。③ご提案の廊下にロッカーを設置する件ですが、廊下が狭くなるので安全対策上設置できません。フックですが私物を廊下に吊るしておくことはあまり望ましくないと考えます。しかし、ご意見はごもっともだと思いますので、クラブごとに調査してみて善処したいと思います。貴重なご意見有難うございました。感謝しています。

文化祭は中高合同で9月27日(土)、28日(日)に行います。今年度は**体育会**の件で大変ご迷惑をおかけいたします。実は日程が日曜日ではなく**平日10月6日(月)**に行ないます。しかも場所が南グラウンドではなく、**なみはやドーム**で行なうことになりました。大学の看護学科設置と幼稚園の校舎を建て替えるために南グラウンドで体育会を開催できません。

ご迷惑をおかけしますが宜しく願い致します。

祖父母の孫育て習慣

規則正しい生活習慣だけは、今のうちにつけさせておきたいものです。そのお手伝いも祖父母の助言なのかもしれませんね。「～こんなようにさせた方がいいと思うよ」など

「**お手伝いのすすめ**」孫にお手伝いをすることを進めてみてはどうですか。お手伝いは思考力を高め集

中力をつけます。少し高学年であれば命じられたお手伝いだけではなく、お手伝いの内容そのものを考えさせることも大切です。お手伝いは褒めてあげることが出来ます。褒められると嬉しくなり自信につながります家族の一員であるという自覚と誇りが生まれてきます。特に忙しいお母さんのお手伝いをさせるように助言してみてもいいですか。

一緒に良い 忙しいお父さんやお母さんによって孫と一緒にいる時間を共有してみてもいいですか。子育てには「はみがきよし」が大切だと言われます。



- は…話す たくさん会話をする。会話することで多くの知識を学びます
- み…見る 一緒にいろいろなものを見て感動を共にする。心が広がります
- が…書く 絵や文章と一緒に描いてみる。想像力や感性を養います
- き…聞く 子供の話を最後まで聞いてあげる。達成感と安心感を与えられます
- よ…読む 一緒に本を読む、読んであげる。想像力と脳の活性化につながります
- し…調べる 疑問に思ったことを一緒に調べる。辞書・図鑑・インターネットなどで

基本的にはお父さんやお母さんがしてあげる事なのですが、いずれも時間と気持ちのゆとりが必要な事ばかりです。時間に余裕がある、知識と経験の豊富な祖父母が孫のために時間を割いてあげることも良いと思います。じっくりと時間をかけて孫と接してあげられるのは祖父母だと思います。時代の流れの中での

お話もしてあげてください。

両親と同じことをしても祖父母がすると子供の受け取り方が違います。

④ 決して親よりも上手くやろうとか、祖父母の方が優れている事を孫に見せつけようとしてはいけません。あくまでも補助です。子育ては親が中心です。

孫育ては楽しむ感覚がちょうどいい。「かわいい孫だから」「息子や娘を手助けしないといけない」といった逸る気持ちや義務感はできるだけセーブして無理なく、気合を入れすぎず、接していて「楽しい」と思える付き合いがちょうどいい。

おめでとうございます

和田 真爾先生が 3月にご結婚されました。きっとこんな感じだと想像しています。

須永 博士 ひとりぼっちの愛の詩 より



交通安全講習会を行いました。4月22日

四條畷警察より自転車の交通マナーについて



お話をさせていただきました。

転車加害者になる場合など、その危険性について説明してもらいました。



阪奈自動車教習所より自転車事故などについて講習をしていただきました。

まき込み事故や一旦停止の重要性など

